

ブロックエディタ（Gutenberg）カバー編のマニュアル

おすすめ度



図解による使い方マニュアル

STEP 1 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「カバー」を選択。

STEP 2 設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

設定できる内容

メディアの場合

間隔

パディング：（カバー表示要素の内側に設けられた余白）・リセット

メディア設定：固定背景・繰り返し背景の設定

焦点ピッカー

サイズ：カバー画像サイズの最小の高さ（px/em/rem/vw/vh）から選択

カバーの場合

間隔

パディング：（カバー表示要素の内側に設けられた余白）・リセット

サイズ：カバー画像サイズの最小の高さ（px/em/rem/vw/vh）から選択

オーバーレイ：色の選択

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分のドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

メディア設定方法

メディアを追加



カバーには色の他画像も登録できます。登録には3種類の方法があります。主に使う方法が上図の2種類です。

カバー内の一部に設定（メニューバー）の設定



選択アイコン



挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

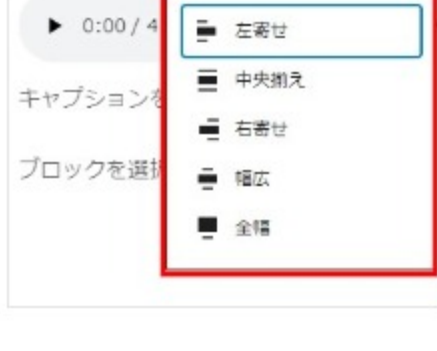
移動アイコン



ドラッグして指定場所に移動が出来ます。（左図）

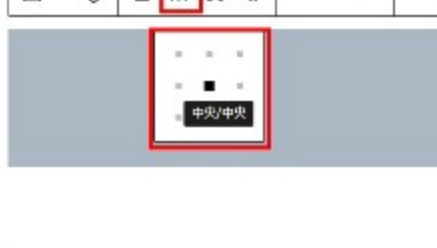
上下に1か所づつ移動できます。（右図）

配置



画像の配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。また、左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

コンテンツ位置変更



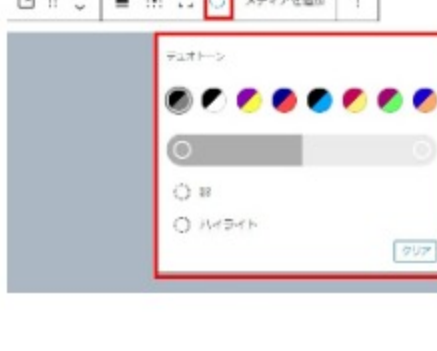
カバー内のタイトルの位置を変更いたします。

フルハイト



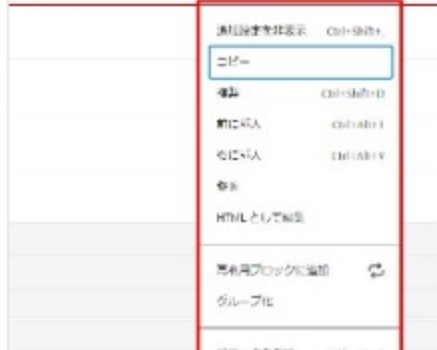
カバーの高さの設定に関係なく高さを多くとることが可能です。

デュオトーンフィルター



デュオトーンの色パターン・影・ハイライトの設定

ブロック編集



設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除